

タイトル : 2012年9月11日「三重TLO交流会」開催

報告日 : 2012年9月13日

■ 内容

現在、企業において注目・重要視されている「防災・BCP（事業継続計画）対策」に焦点を当てた講演会を開催いたしました。

第1部の川口准教授の講演「三重県における巨大地震災害のリスクと対策」では、11年前の9.11 ニューヨーク国際貿易ビル爆破テロの事例紹介に始まり、3.11東日本大震災でのリスク想定と、それへの対策とその実行について、現地状況調査を踏まえ種々の観点から生々しく紹介されました。

第2部は企業等の主要な物理的基盤である“地盤”について、液状化現象や調査方法、改良の新技術、法面崩壊抑止技術など幅広く、有益な紹介がありました。

第3部では、災害に対して企業活動継続のための必須対策としてのBCPについて、そのポイントの簡明な説明があり、また各企業等のマニュアル作成と完成までを達成するセミナー開催の案内もありました。

今回の講演・交流会には約90名が聴講されましたが、長時間にもかかわらず途中退席者もなく、関心の高さが窺われました。また三重県では、行政と大学等が協力して、すでに海岸地域をはじめとして地域ハザードマップや避難マップが詳しく公開されていることや、小中高の生徒向けに「防災ノート」も作成されていることも紹介されました。行政の施策について認識を新たにすることができ、有意義な講演会となりました。（圓城寺）

BCP策定を考えている企業の方々を対象とした、実際にBCP策定を行うセミナーについて、現在参加者を募集しています。

セミナー内容は三重大学の防災研究の成果、専門講師の指導、実践的な防災訓練、グループ討議等で、予備知識や経験が無くても、BCP策定が可能となっています。初回は10月29日で、月1回、合計6回のセミナーを予定しております（参加費用；5万円程度（予定））。

ご興味がございます方は、[こちら](#)からお問い合わせください。

